

大府市制45周年記念事業 全国中学校バドミントン大会開催記念
第19回愛知ジュニアバドミントン大会 大府オープン大会要項

1 名 称

第19回愛知ジュニアバドミントン大会 大府オープン

2 主 催

大府市・大府市教育委員会

3 主 管

愛知県バドミントン協会・愛知ジュニアバドミントン大会大府オープン実行委員会

4 後 援

東海バドミントン連盟・大府市体育協会・大府市中小学校体育連盟・中日新聞社

5 協 賛

ヨネックス株式会社

6 期 日

平成27年 5月 9日（土） 開会式 9時30分
試合開始 10時00分

7 会 場

大府市民体育館
〒474-0011 愛知県大府市横根町平地191番地 TEL 0562-47-0102

8 種 目

団体戦 男・女（複・単・複）

9 出場校

- 1 愛知・岐阜・三重・静岡・石川・福井・長野の各県の中学校を予定。
- 2 大府市内の中学校4校を予定。
- 3 東海・北信越地方の中学校で参加希望があれば考慮する。

10 競技規則ならびに使用器具

- 1 現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則ならびに大会運営規定による。
- 2 使用器具は、（公財）日本バドミントン協会検定合格器具とする。
- 3 大会ウェアは、（公財）日本バドミントン協会検定合格ウェアとする。
- 4 シャトルは、平成27年度（公財）日本バドミントン協会第1種検定合格水鳥球（ヨネックスニューオフィシャル）を使用する。

11 試合方法

- 1 団体戦のみ。男女別に予選リーグを行う。各リーグの1位校による決勝トーナメントを行う。
 - 2 団体戦は、複2・単1の対抗戦とし、複・単・複の順で行う。同一選手が単・複を兼ねることはできない。
 - 3 予選リーグおよび決勝トーナメントともに正規のポイントで実施する。
 - 4 予選リーグは、複2・単1の全試合を行う。
- ※決勝トーナメントに進出できなかったチームには、決勝トーナメント開催中に交流試合ができるよう配慮する。

12 引率者・監督・コーチ

- 1 参加生徒の引率者・監督は、当該校の教員とする。
- 2 引率者・監督がない場合は、出場できない。
- 3 コーチは、当該校の教員以外の者でもよい。ただし、校長が承認した者とする。（コーチはベンチに入ることができる。）

13 参加料

1チーム 5,000円（当日徴収）

14 参加申込および連絡先（事務局）

所定の申込書に必要な事項を記入し、4月13日（月）までに下記に送付する。

○送付先

〒474-8701 愛知県大府市中央町五丁目70 大府市役所 文化スポーツ課内
愛知ジュニアバドミントン大会 大府オープン 実行委員会（事務局） 宛
TEL 0562-45-6233 FAX 0562-47-2888

15 表彰

	優勝杯	賞状(主催)	賞状(後援)	参加賞
団体	1位	1～3位	1～3位	全員

16 組合せ

実行委員会に一任とする（ただし、同じ県内は、別リーグとする。）

17 その他

- 1 上着の背面中央部には、縦15cm、横30cmの範囲内に校名および姓の表示をする。
- 2 大会期間中の負傷・疾病については、日本体育・学校センター法の定めを適用する。

競技上の注意

I 一般的事項

- 1 競技場の運動靴は、競技用と屋外用をはっきり区別してください。
- 2 必ず体育館のロビーで「受付」をすませてからアリーナに入場してください。
- 3 競技会場（メインアリーナ）では、飲食は厳禁です。（水分補給のみ可）
- 4 試合中のフラッシュ使用は禁止します。
- 5 貴重品は、必ず各自で管理してください。

II 競技上の注意

- 6 この大会は、現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則大会運営規定によって実施します。
- 7 オーダー用紙は、試合開始15分前（または、指示のあった時刻）までに、オーダー係に提出してください。
- 8 試合の進行状況に応じて、並行して行う場合や、コートや競技開始時刻を変更する場合がありますので、場内放送に十分注意してください。
- 9 ベンチに入ることができるのは、監督、コーチ、選手（エントリーされた者）とします。
- 10 予選リーグは複・単・複の順で行い、勝敗が決定しても3試合とも最後まで行います。試合結果は、（3-0、2-1、1-2、0-3）のいずれかで処理いたします。
- 11 オーダー提出後のメンバー変更は認めません。
- 12 予選リーグにおいて勝敗が同じ場合は、得失ポイントで順位を決定します。
- 13 決勝トーナメントにおいては、勝敗が決定した時点で打ち切りとします。
- 14 予選リーグは、線審を相互に出してください。主審並びに得点係は、すべての試合、大会本部が準備いたします。なお、決勝トーナメントは線審も本部で準備いたします。
- 15 主審が認めた以外、タイムは一切認めません。
- 16 シャトルは、平成27年度（公財）日本バドミントン協会第1種検定合格水鳥球を使用します。

III 審判上の注意

- 17 審判団は、厳正公平にその任にあたります。
- 18 抗議は一切認めません。それとおぼしき言動は慎んでください。不審な時は礼儀正しく当該プレーヤーまたは監督が主審に質問してください。
- 19 次のような行為は禁止されています。
 - ① 試合中、審判に無断でみだりにコートを離れること。（コート外での汗ふき等）
 - ② サービスを故意に遅らしたり、極端にレシーバーの構えを遅らしたりすること。
 - ③ 相手を威圧するような行為。
 - ④ 体力や息切れを回復できるように、あるいはアドバイスを受けるためにプレーを中断すること。
 - ⑤ ベンチからのラリー中のアドバイス。